

平成30年度出雲市ICT活用教育授業公開（今市小学校）

1 開催の趣旨

ICT活用教育モデル校において、ICT活用教育調査研究委員会委員及び市内教員等を対象とした実践授業を公開し、モデル校事業を検証するとともに、各校のICT機器を活用した授業改善の促進を図る。

2 期 日 平成30年11月8日（木）

3 会 場 今市小学校

4 参加者 各小・中学校 希望者
出雲市ICT活用教育調査研究委員
市長、教育委員、教育委員会（教育長、部長、事務局）

5 日程・内容等

日程・会場	内 容	参加者
9:15～9:30 児童玄関	参加者受付	
9:15～9:30 校長室	市長、教育長、教育委員 校長面会	<ul style="list-style-type: none"> ・市長 ・教育委員 ・教育長 ・事務局 ・校長
9:35～10:20 6年1組教室 (4階)	授業公開Ⅰ <ul style="list-style-type: none"> ・学級 6年1組 ・教科 国語科 ・単元名 「町の幸福論・コミュニティデザインを考える」 ・授業者 玉木 真実 (教諭) 	<ul style="list-style-type: none"> ・市長 (国語科のみ) ・教育長 ・教育委員 ・小・中学校 参加希望者 ・調査研究委員
10:40～11:25 6年3組教室 (4階)	授業公開Ⅱ <ul style="list-style-type: none"> ・学級 6年3組 ・教科 特別の教科 道徳 ・主題名 「きまりの意義」 ・教材名 「マナーからルールへ、そしてマナーへ」 ・授業者 山根 知之 (教諭) 	

I C T活用教育モデル事業について

1. 事業目的

モデル校での学習活動において、I C T機器やデジタル教材を活用することにより、教員の授業改善や児童生徒の学習効果等について検証する。

2. 概要

- (1) モデル校（今市小学校、斐川東中学校）にタブレットP C及び無線通信環境を導入し、学習活動における事業検証を行う。
- (2) モデル校に提供されるI C T機器等の環境は、富士通㈱及び富士通クライアントコンピューティング㈱による無償貸与を活用する。
- (3) I C T活用教育調査研究委員会（小・中学校教員 10名）で事業検証や意見交換を行う。
- (4) 事業期間は、平成 30 年 2 月から平成 31 年 3 月 31 日までとする。

【モデル校への提供環境】

内容	数量	その他
タブレットP C	100 台	<今市小> 児童用 50 台、教員用 3 台 <斐川東中> 児童用 44 台、教員用 3 台
無線アクセスポイント	4 台	各校 2 台
充電保管庫	数台	<今市小> 職員室 <斐川東中> 1・2階教材室
I C T支援員	1 人	運用が安定するまでの間、曜日別にモデル校に出向き支援を行う。（富士通から派遣）
学習ソフトウェア	2 種類	・学習情報活用「知恵たま」 ・個別学習支援「ペンまーる」

3. 検証内容

- (1) 教室での個別学習やグループ別学習に加え、体育や音楽等の実技学習、校外での観察や地域での調べ学習等にも活用し、児童・生徒個々の基礎的な学力の向上と情報活用能力の育成を図っていく。
- (2) 各モデル校において、市内教員を対象とした実践授業の公開を年間数回実施し、各校のI C T機器の積極的な活用促進と、機器を活用して学力向上に繋がる授業改善を図る。
- (3) 保護者への学習公開から、本市の教育事業について広く周知を図る。